

## 壱岐もの屋の現状と課題



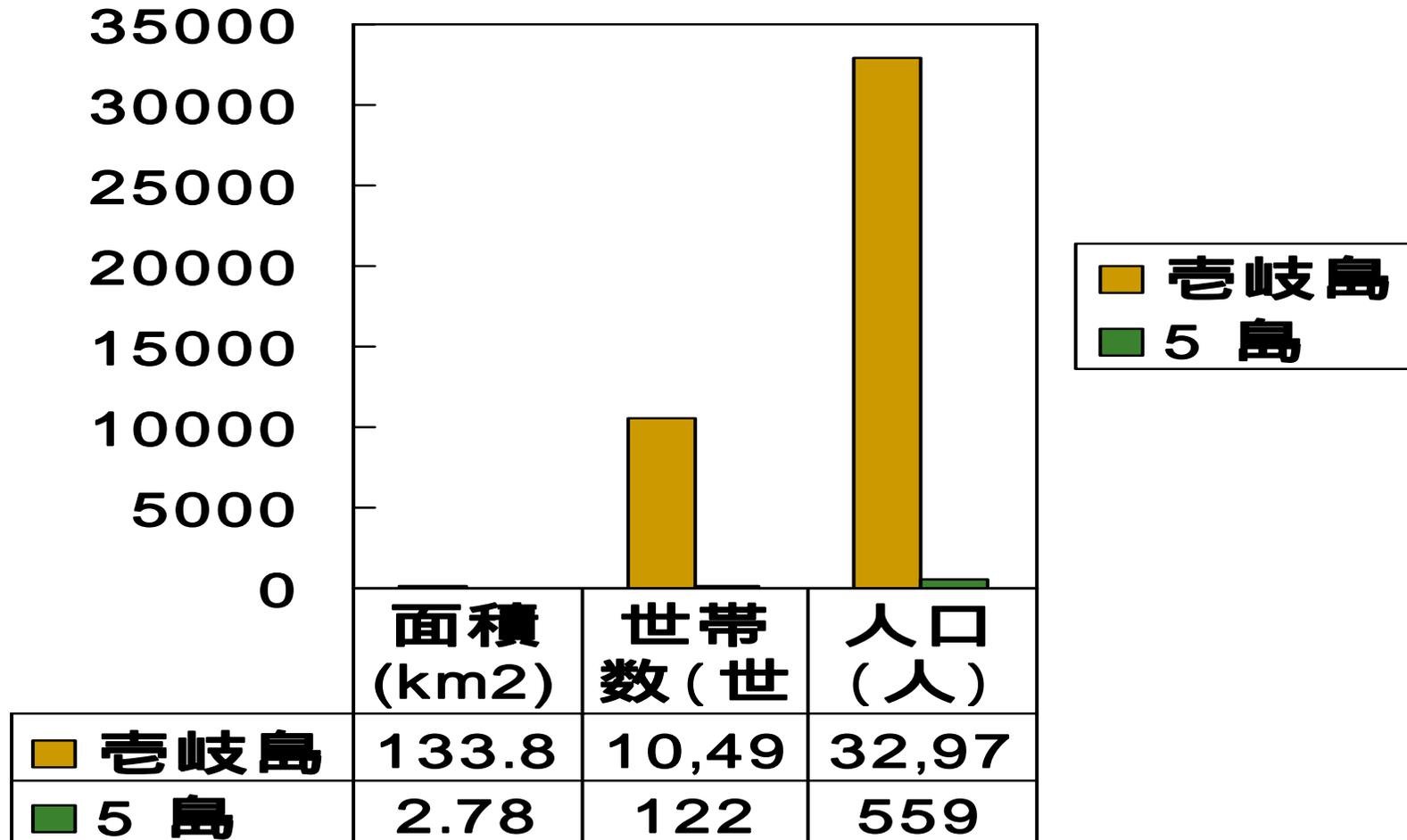
平山旅館  
デジタル女将 平山佐知子

# しまの紹介



- 福岡県と長崎県対馬の中間に位置し、玄界灘に浮かぶ夢の浮島「壱岐」。
- 南北17km、東西15km、総面積137.73km<sup>2</sup>で、島としては全国で20番目に大きい島です。  
九州本土へは佐賀県呼子港まで26km、福岡県博多港まで67kmの距離にあります。  
壱岐本島と有人島5、無人島16からなり、昭和43年には対馬とともに、優れた海岸の景観と山岳景観を有しているとして壱岐対馬国定公園に指定されました。

# 壱岐の島々の基礎データ



1人あたりの女性が産  
む子供の数 2.37%

# 島に渡ったキッカケ デジタル女将の経緯

島には自然の宝が溢れていることに気づく。  
レストラン並みの原価率で商品を製作 販売 新  
しい業態を歩み、ネットショップで成功 2004年～

冒険心を忘れず  
キャリアアップを  
諦めて島に移住  
2003年

20代後半社会人として成就したいという思い  
子供を田舎で育てようと決意 2002年



## 経験と実績

# 吉岐もの屋と吉岐吉番

吉岐もの屋

2001年11月オープンから現在

年商6400万円の実績

【楽天・ヤフー・本店】

【伊勢丹・三越・千趣会・デイノスカタログ】

吉岐吉番

■ 神戸「芦屋」の住宅街に

■ 島のセレクトショップ

■ 2007年3月30日オープン

■ オナー 田中美津子(株)クリムト



# 私の使命1

## 【島の物産を通じた都会と田舎の交流】

島の人に豊かな暮らしを継続してもらい、都会のショップで得た利益を島へ直接還元

島 都会 島 都会  
成功の水平展開  
(持続可能な循環内需拡大)

壱岐島人が、働く意義を理解し、都会へ島の農作物・鮮魚の物流を促進、都市部の購入者とのやり取り 商品開発の熱意へ



# 吉岐もの屋の使命



島の人材育成・雇用促進  
島素材のブランド価値を高める

- \* 吉岐牛ブランドを確立するためのA5運動
- \* 吉岐牛乳復活活動推進運動

【吉岐もの屋の運営形態】

第一産業維持(生産) 第二産業復興(製造) 第三次産業推進(IT)を包括

# 人材と資源流動の為に今できること

人材不足を解消するため  
(高校からのIT学習全員必須)



ブロードバンドネットワーク

農業Uターンの促進

個人の豊かさ (都会)  
全体地域の豊かさ (田舎)



# 市場への強み島ブランド の認知

- しま〓自然の恵みと営みをイメージさせる象徴である

- 島にある素材の恵みでおふくろの味を簡単に楽しめる、安くて鮮度よくて商品が分かりやすい。〓 壱岐産

- 昭和30年代の食生活水準に戻るため、自給率80%を目指していく努力を各地域がする必要〓 成功の水平展開（国内生産重視）

- 日本人としての豊かさ指針をアピールするにはこの島の価値はお金に代えられない〓 PRICELESS

